

令和3年度以降の事業計画に対する委員意見一覧

No	事業番号	基本目標 基本施策	事業名	意見	備考
1	—	—	—	今後も引き続きコロナウイルスの影響を受けると思いますので、数値目標としては、参加人数がわかりやすいのですが、違う形で評価できるように見直すことも必要かもしれません。	
2	24	2-1-③	水分もうひとし ぼりの運動の推 進	①生ゴミの処理費の総額を明示し、水分の比率を下げることでの効果を提示して、町民の意識を高める。②その具体例を明示しての実行の手助けをする。③ゴミ袋の単価を上げて意識改革をする。	
3	26	2-1-⑤	ごみ減量化推進 協議会による減 量化の推進	会議の開催方法をネットを通じたリモート会議にしてみたいかがで しょうか。	
4	27	2-2-①	リユースショッ プの利用促進	実行あるのみ。同じ主旨の既存ショップの事業のフォローまたは協業の 可能性を検討してみたいかがでしょうか。	
5	39	3-1-(2)-①	地球温暖化防止 の推進	今後も対面での啓発活動に制限がかかる可能性を考え、数値指標として いる「マイエコ10宣言」の「トライする項目」「実行している項目」を 町のホームページ上でも回答できるようにした方がよいのではないかと Facebook等での呼びかけとあわせて、新たな普及啓発の具体的な方法を 早急に考える必要があると思う。	
6	40	3-1(2)-②	ムダな電力消費 等の節約啓発	チラシの配布は決して悪くはないが、児童生徒を対象とした「資料を 配って終わり」といったやり方では、「ムダな電力消費等の節約啓発」 までには到達できないと思われる。	
7	41	3-1(2)-③	エコカーの導入 (電気自動車等 導入検討)事業	エコカーに「二宮町」をしっかりと書き、目立つようにすることが大切 だと思う。町内でエコカーを目にすることにより、二宮町が「低炭素社 会の実現」に向けて真剣に取り組んでいることが町民にアピールでき ると思う。	

8	42	3-1-(2)-④	環境負荷の少ない交通の利用促進	抜本的な見直しや対策が必要なのではないかと感じる。利用状況を見る限り、運行による二酸化炭素の削減には結びついていないように思う。茅ヶ崎市のえぼし号のようにとは言わないが、温暖化対策も含めるのであれば、もう少しきめ細かなダイヤ設定を検討した方がよいのではないかと。
9	43	3-1(2)-⑤	駅前駐輪場の運営(利用者の利便性向上)	一般的な自転車だけではなく、子ども用座席付き自転車や三輪車の自転車等様々な自転車も気軽に駐輪できるような駐輪場の実現を目指す必要があると思う。
10	44	3-1(2)-⑥	地球温暖化防止に関する教育	新型コロナウイルス感染拡大防止のため出前授業は実施できなかったということだが、学習指導要領に則したものになっているのか。また、子どもが興味感心をもって学べる構成になっているのかをしっかりと考える必要があると思う。
11	44	3-1-(2)-⑥	地球温暖化防止に関する教育	幼少期からの環境教育はもちろん大事である。それを、子どもから大人へとどう繋げていくか(子どもたちが学んだことを家庭や地域でどう活かすか)が今後の課題になってくると思う。学校等、教育現場での児童・生徒対象の環境教育と地域住民向けの環境講座を切り離すことなく、融合させながら啓発を行うにはどうしたらよいのか、方策等を検討する必要があると考える。
12	45	3-3-①	建築物の緑化の推進	グリーンカーテンは本校でも委員会活動として実施している。町内の各学校の取り組み、あるいは町内でグリーンカーテンに熱心に取り組んでいる家庭等を町のHPや公報で取り上げるにより普及促進につながるのではないかと。
13	47	3-3-③	花いっぱい運動の推進	本校でも毎年実施しているが、学校作業員さんと保護者有志で行っている。生徒たちが地域の方々と共に実施することにより地域とのつながりが図れると思う。さらに、高齢化等により作業の実現が困難な地区や団体への支援も可能になると思う。
14	51	3-5-①	地域美化活動の推進	地域美化活動を無理なく持続できる方法として、子どもたちがゴミ拾いをしながら登下校をすることはできるのではないかと。町内のあらゆるところでこのことができれば、地域が綺麗になること間違いなしだと思います。地域の事業所や周辺自治体と連携するとさらに良い活動として発展すると考える。
15	53	3-5-③	屋外燃焼行為による被害の防止	大磯警察と連携し、違反者に対してしっかりと指導する。また、地域で屋外燃焼行為を見かけたら直ちに110番を行うように町の広報誌やHPでの周知を図る。罰則の条例化も検討する必要がある。また、他市町村の取り組みを参考にすることも良いのではないかと。